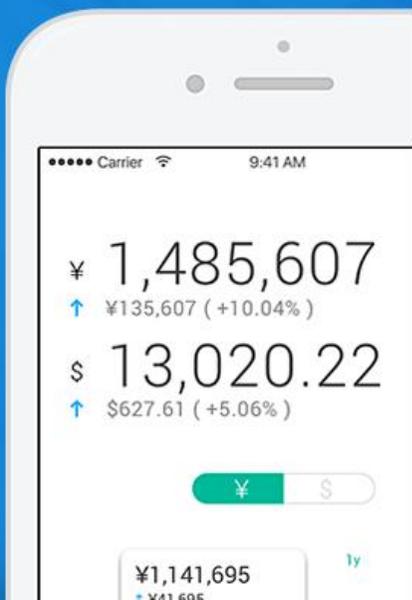


資産運用ロボアドバイザー

「ウェルスナビ」による、APIへの取り組み



働く世代に豊かさを。

WealthNaviは、テクノロジーの力で、

世界水準の資産運用を全自動化しました。

誰もが気軽に資産作りをはじめられるよう、

WealthNaviがサポートいたします。



WealthNavi

※出典：モーニングスター社調べ（平成30年8月時点）

「ものづくり」する金融機関

設立

2015年4月28日

役員

代表取締役 柴山和久
取締役 井上正樹
社外取締役 川島克哉
社外取締役 天野雄介
監査役 榎本明
監査役 松野絵里子

事業内容

第一種金融商品取引業
投資助言・代理業
投資運用業

加入協会

日本証券業協会
日本投資顧問業協会

資本金

47億3,418万円
(資本剰余金含む)

従業員数

55人 (過半数がエンジニア)

資本構成



みずほフィナンシャルグループ



三菱UFJキャピタル株式会社



DBJキャピタル株式会社

日本政策投資銀行グループ

Sony
Innovation
Fund

GB | Global Brain



スマホから簡単な操作で運用プランを提案

6つの質問から プランを提案



目標への ナビゲーション



リーマンショック 想定で過去分析



当日入金を当日発注。翌朝には売買を完了

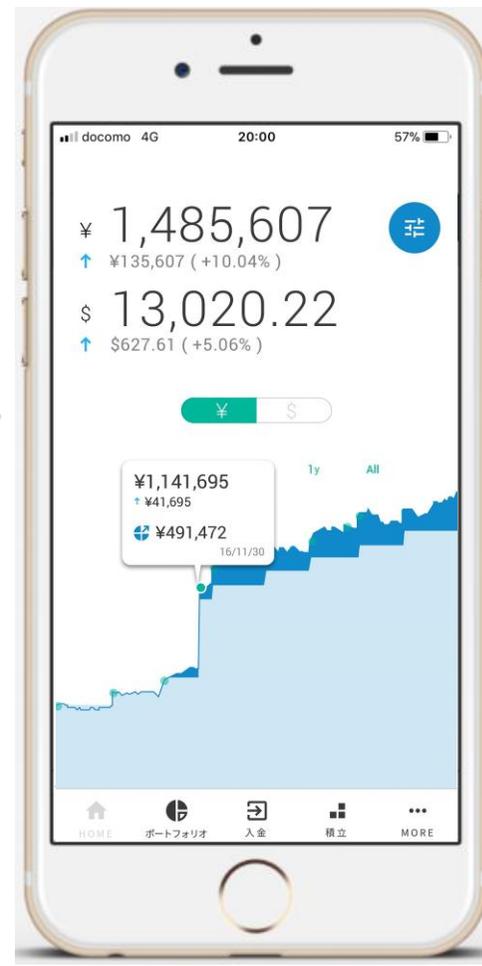
20時までの入金
を当日発注



翌朝には
ポートフォリオへ反映



資産評価額を
ドル/円で表示



おつりで資産運用「マメタス」

2017年5月スタート

ショッピングをする
とおつりを計算



月に一度貯まった
おつりを資産運用へ

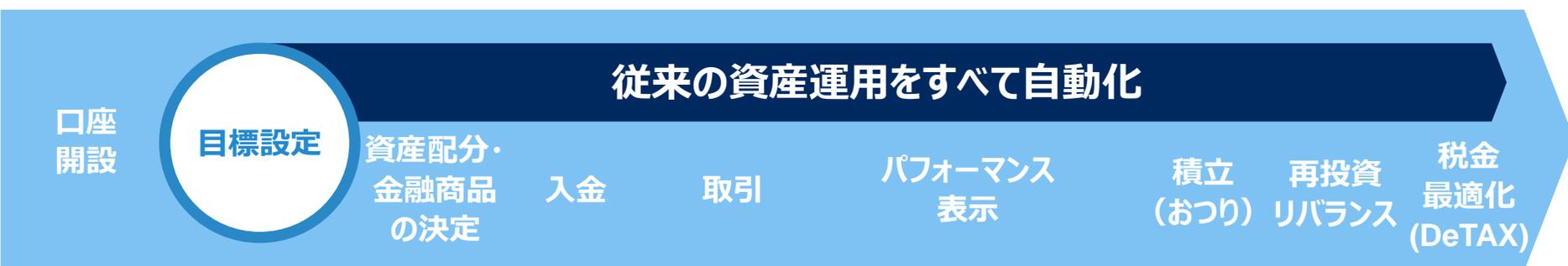


ロボアドで長期・
積立・分散投資



世界水準の資産運用をすべて自動化

従来の資産運用サービス

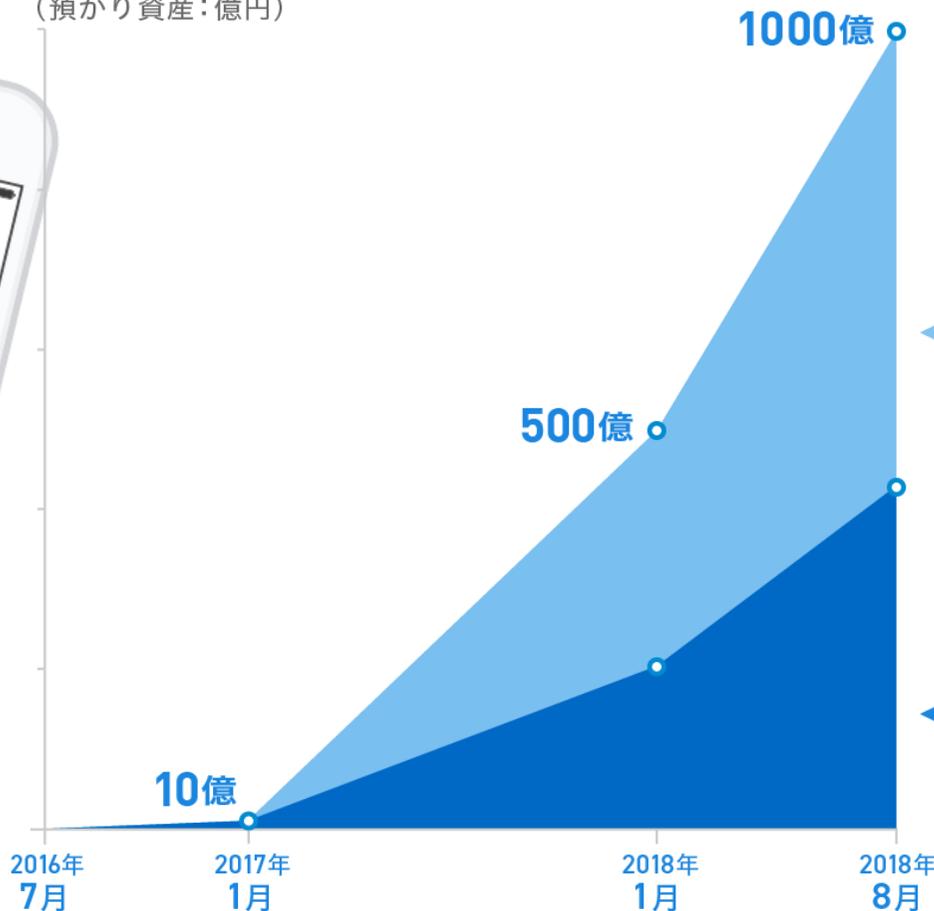




預かり資産 **1,000億円** を達成^{※※}



(預かり資産: 億円)



提携パートナー

JAL
 横浜銀行
イオン銀行
 ソニー銀行
ANA
 住信SBIネット銀行
SBI証券

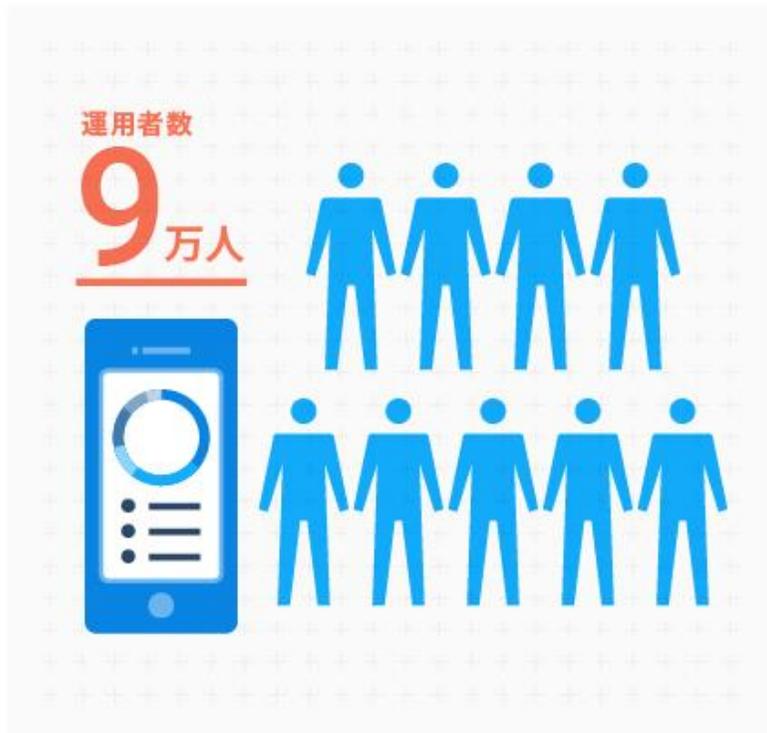
WealthNavi

※ モーニングスター社調べ (2018年8月時点)

※※ 時価評価額 (2018年8月23日時点)

- 運用者数

9万人のお客様が、WealthNaviで「長期・積立・分散」の資産運用を行っています。※



※2018年8月21日時点の運用者数

- 預かり資産

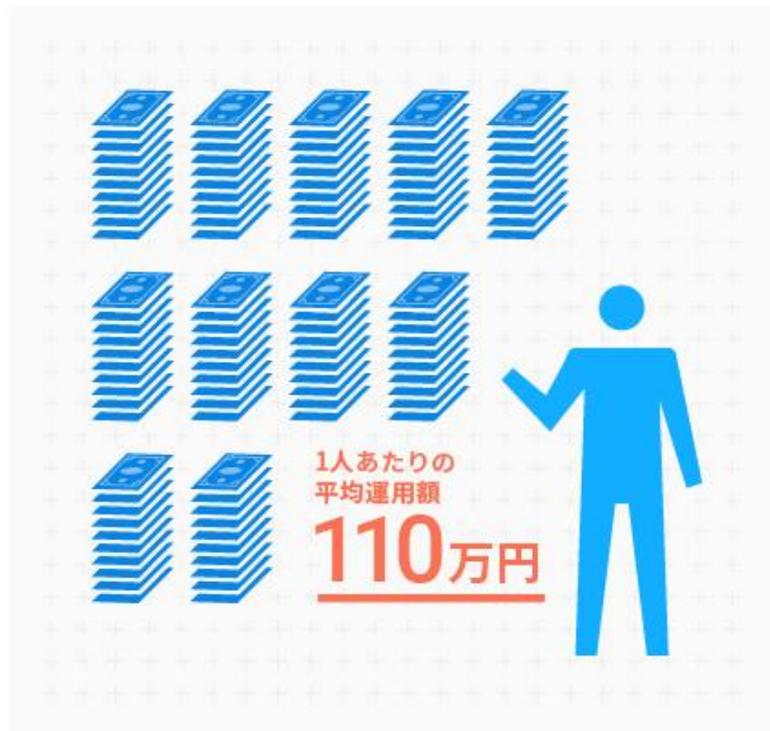
サービス公開から約2年2ヵ月で、預かり資産が1000億円になりました。※



※2018年8月23日時点の預かり資産額

- 1人あたりの平均運用額

10万円からはじめられるWealthNavi。1人あたりの運用額は平均110万円です。*



※2018年6月30日時点。預かり資産合計を運用者数で割って算出

- 自動積立

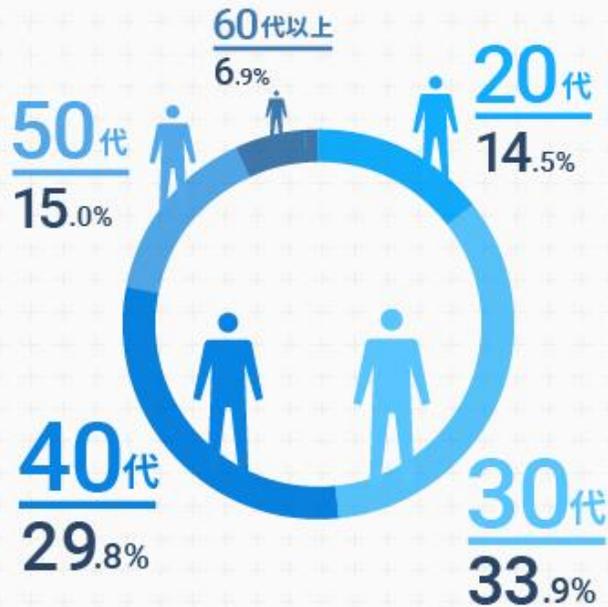
お客様の2人に1人が、毎月の自動積立機能を利用し、平均3万2000円積み立てています。*



※2018年6月30日時点。月間積立設定金額を積立設定のある口座数で割って算出

- 年代

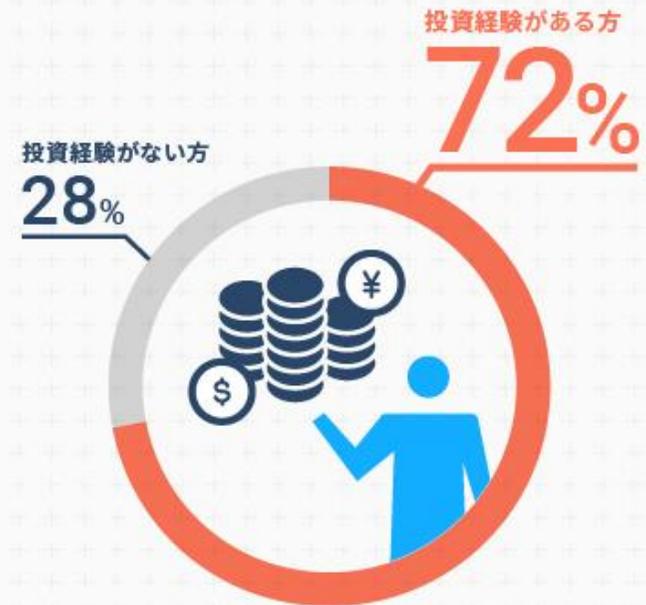
20代~50代の忙しく働く世代を中心に使っていただいています。※



※2018年6月8日時点の口座開設者の年代別割合（小数点第2位を四捨五入）

- 投資経験

資産運用の経験がある方に、しっかりと選んでいただいています。※



※2018年6月30日時点。2018年6月の各月にWealthNaviで資産運用を開始した人のうち、申込時の「株・投資信託・外貨預金・FX・債券のいずれかの投資経験がありますか？」の質問に対して、「はい」と回答した人の割合

- 資産運用がはじめての方

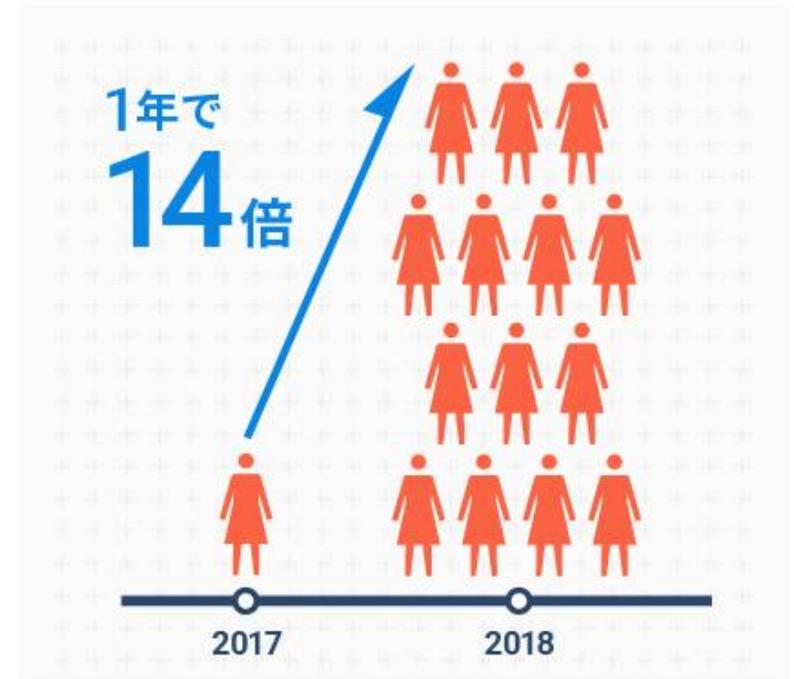
毎年「資産運用がはじめて」という方が増えています。*



※2016年7月、2017年7月、2018年6月の各月にWealthNaviで資産運用を開始した人のうち、申込時の「株・投資信託・外貨預金・FX・債券のいずれかの投資経験がありますか?」の質問に対して、「いいえ」と回答した人の割合

- 女性のお客様

2017年5月末からの1年間で、女性のお客様は14倍と急増しています。*



※WealthNavi（当社に直接お申し込みいただく「WealthNavi」のみの数値であり、提携サービスは含まない）に口座を開設した女性ユーザー数を2017年5月末時点と2018年5月末時点で比較

シームレスな顧客サービスを実現するために、 様々なAPIを活用



従来の資産運用をすべて自動化

口座
開設

目標設定

資産配分・
金融商品
の決定

入金

取引

パフォーマンス表示

積立
(おつり)

再投資
リバランス

税金
最適化
(DeTAX)

①
本人確認
API

②
更新系
API

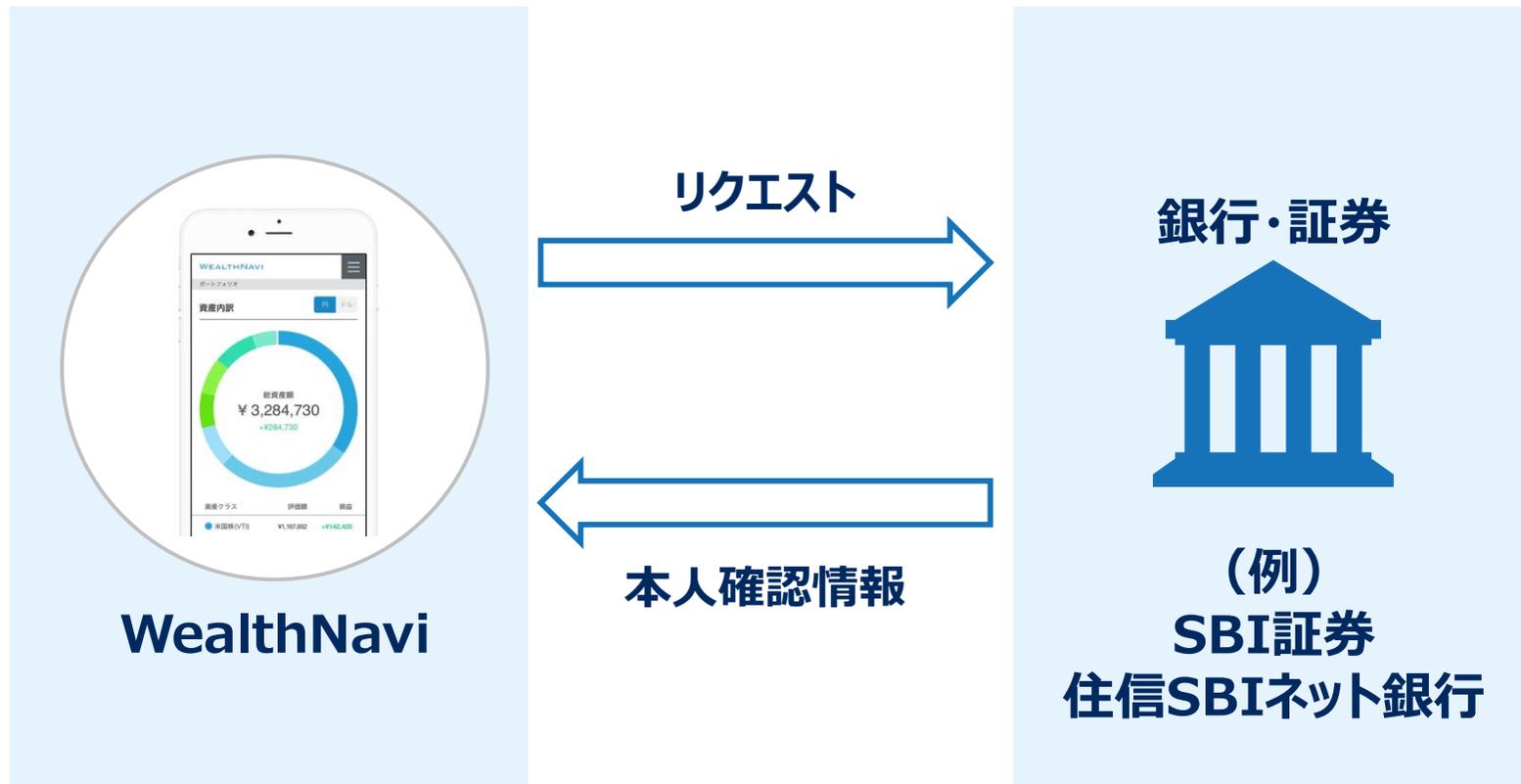
③
証券取引
API

④
マーケット
データAPI

⑤
運用残高
API

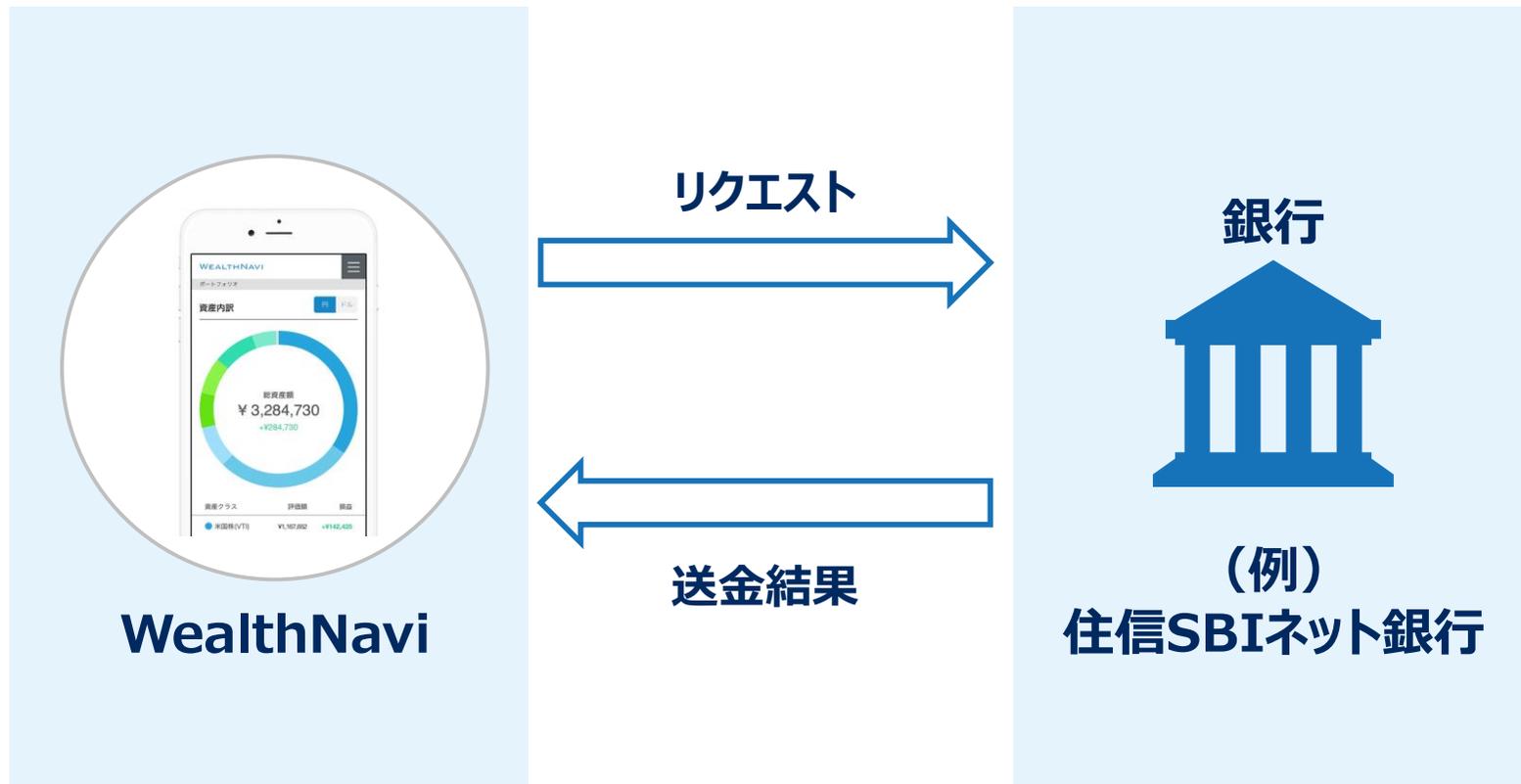
⑥
家計簿
アプリAPI

① 本人確認API



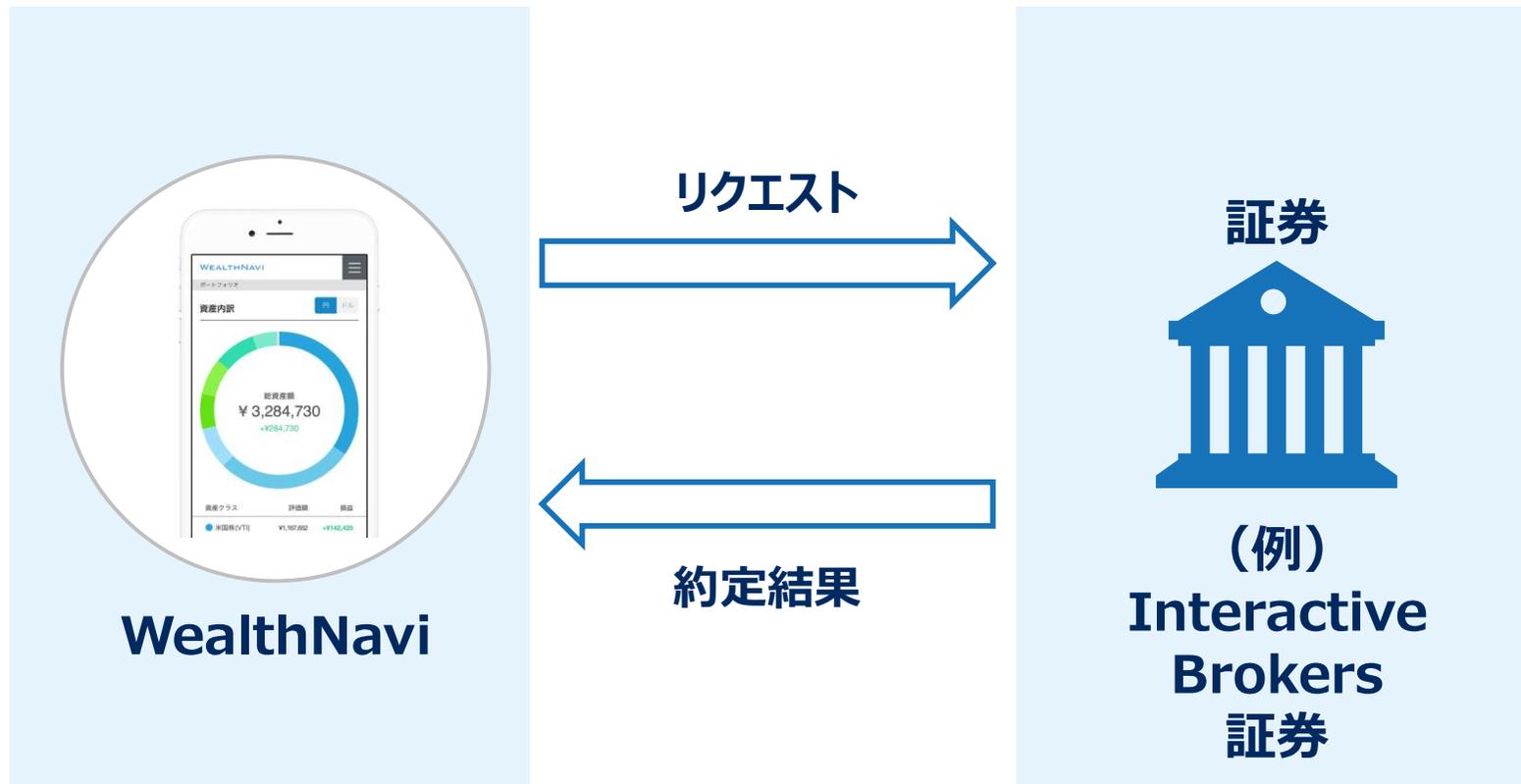
リアルタイムの本人確認により、
最短で即日の口座開設を実現

②更新系API



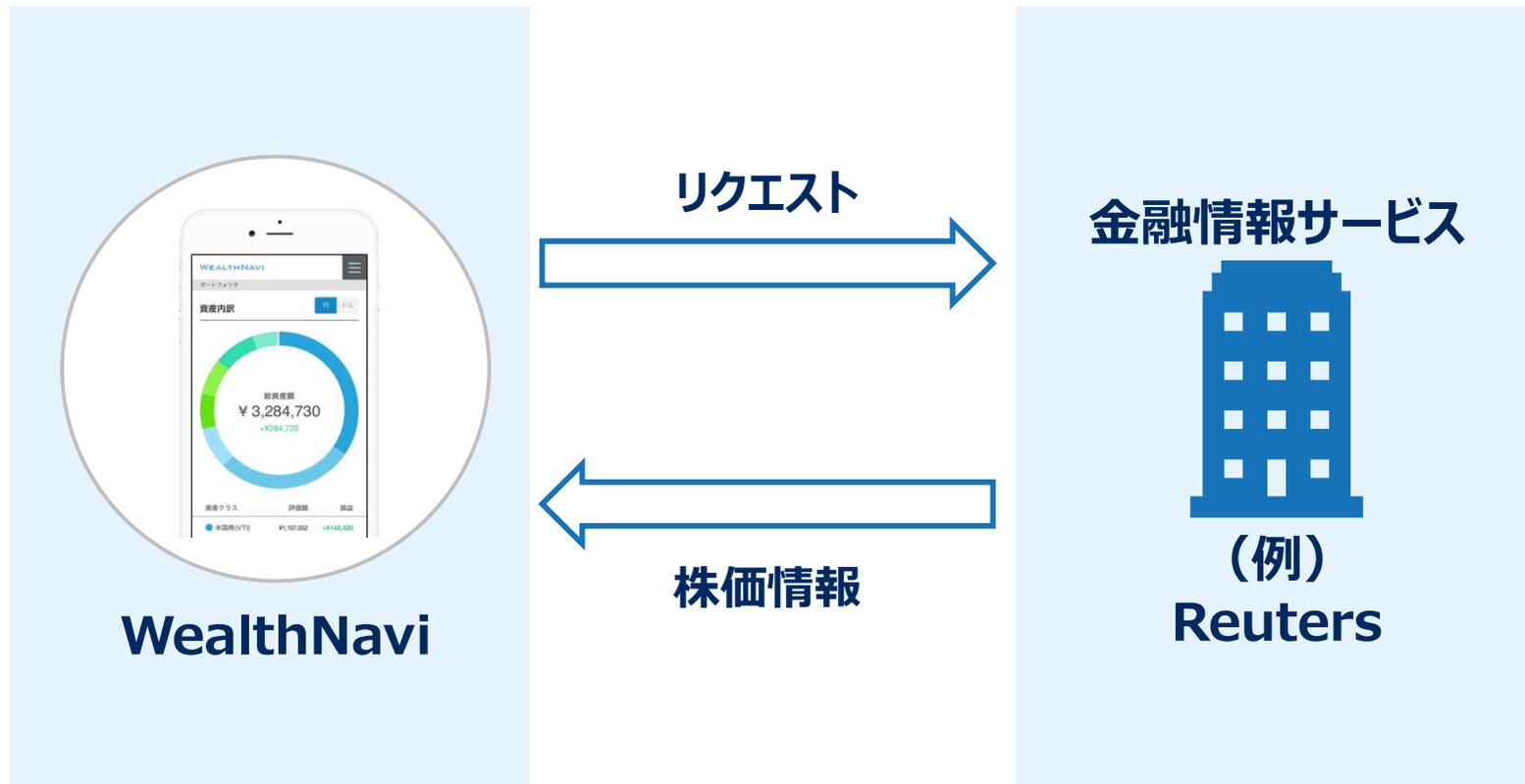
銀行API（口座振替API）を利用することで、リアルタイムで証券口座への入金を実現

③証券取引API



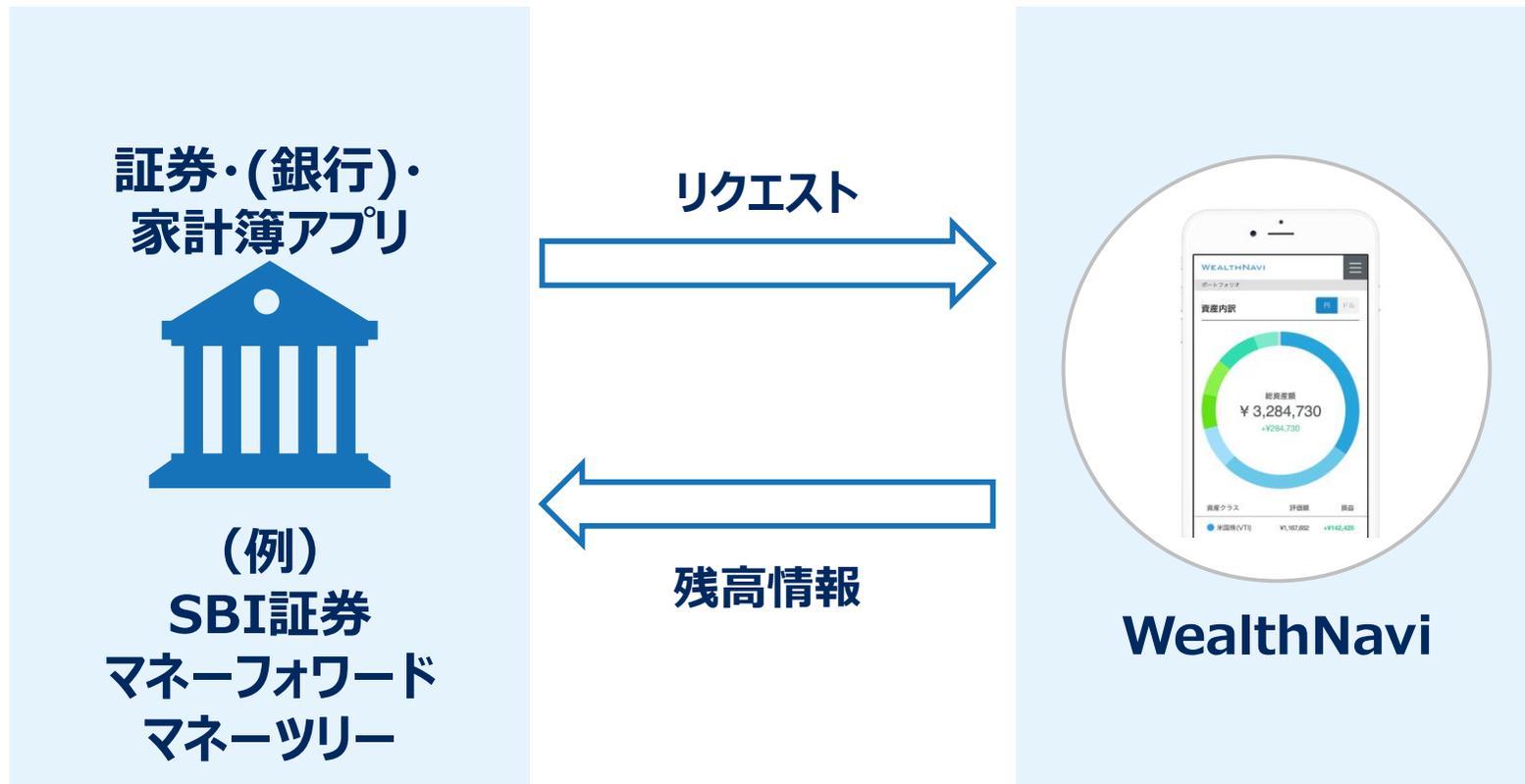
機関投資家向けの取引APIの活用により、
証券取引所までシームレスに接続

④ マーケットデータAPI



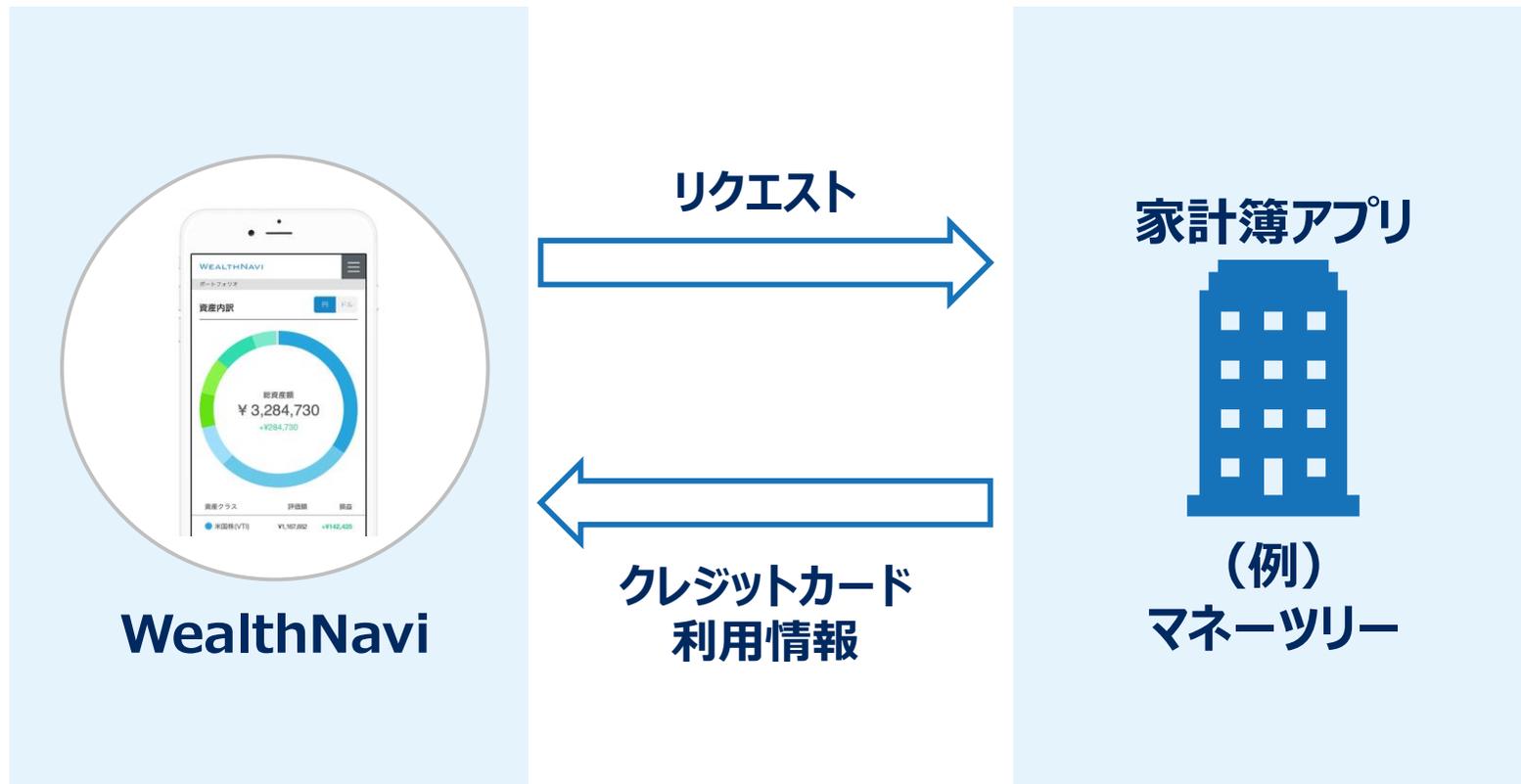
株価情報を取得し、
WealthNaviの残高を表示

⑤運用残高API



ウェルスナビの提供する運用残高APIを活用し、
提携先のサービスに残高を表示

⑥家計簿アプリAPI



お客様のクレジットカード利用情報を取得し、
おつり投資サービス（マメタス）に利用

様々なAPIを活用し、シームレスな顧客サービスを実現



ユーザー



サービス提供



証券・銀行

① 本人確認API



家計簿アプリ

⑥ 家計簿アプリAPI



銀行

② 更新系API



証券・銀行
家計簿アプリ

⑤ 運用残高API



③ 証券取引
API



証券
(プライムブローカー)

④ マーケット
データAPI



金融情報
サービス

まとめ

- Fintechの一例として、当社（ウェルスナビ）では、「長期・積立・分散」による資産運用を全自動で提供するサービスを、働く世代に向けて提供している。
 - 仕事や家庭に忙しい**働く世代の老後に向けた資産形成**を可能とするため、スキマ時間で、資産運用を行えるようなサービスが社会的に要請されている
 - また、働く世代にとってはFacebook, LINE, Twitter, Instagramなどの顧客体験が標準であり、**金融サービスにおいても同水準の顧客体験**を提供する必要がある
- このような**新しい社会ニーズを満たす新しいサービス**を開発・提供するために、APIが活用されている
 - 例：本人確認API、更新系API、証券取引API、マーケットデータAPI、運用残高API、家計簿アプリAPI
- 「**フィンテック/キャッシュレス化におけるAPI**」というと、金融機関がスタートアップに提供するイメージが一般的である。しかし、当社の事例だけでも、金融機関からの提供、金融機関への提供、スタートアップ同士での提供など、**様々な方向性・組み合わせでのAPI**を活用している。
- APIにより、**顧客と一番距離が近い事業者による柔軟なサービス設計**を実現できる上、**低コスト・迅速・安全なサービス開発及び提供**が可能となる。そのようなAPIの利点を一層活かすような環境整備（行政や諸団体による作為・不作為の適切な線引き）が肝要と考える。

働く世代に豊かさを

WealthNavi

【重要な注意事項】

- 本資料には将来の出来事に関する予想が含まれている場合がありますが、それらは予想であり、また、本資料の内容の正確性、信頼性、完全性、適時性等を一切保証するものではありません。本資料に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。また、当社は、新しい情報や将来の出来事その他の情報について、更新又は訂正する義務を負いません。
- 本資料を利用することにより生じた直接的損害、間接的損害、派生的損害その他いかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

商号等：ウェルスナビ株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2884号
加入協会：日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会